

それはどうして生まれたのだろうか

それを部屋に取りに行く。

それを持って降りて、
下の居間のコタツの中に、
大きく体を横にして、
テレビを見ては、その本を読む。

初めから終わりまで 読みつくす。

もう、外は ますます暗くなっている。
頭が ぼうとして 重くて、痛い。

じっと コタツに入り込んで、
ぬくもっていて、頭が ポーとする。

そのところから出て、しばらく、
寒い雨の外へ行き、裏の畑の遠くを見た。

すると、すぐ その様なことは 感じなくなり、
気持ちが悪くなった。

読んだ本の事を思い出す。
そこからいろいろ、思いが めぐる。

「生命の不思議」

遺伝子の不思議、進化の不思議についての本だった。
生命はどうして誕生し、進化してきたのだろうか。
僕は、もっと、その事を知りたい、理解したい。